

2019年度 第7回運営委員会議事録

- 日 時 : 2020年1月28日(火) 13:30~15:30
- 場 所 : サプリ村野 環境保全研修室
- 出席者 : 伊丹、市山、阪口、末岡、丸井、宮村、事務局
- 欠席者 : 井上、大倉(枚方市)、阪本、豊高、
- 議 長 : 阪口 ■議事録作成 : 事務局
- 配布資料 :

- ・ 温暖化対策推進チーム 第9回ミーティング
- ・ S-EMSチーム 12月 活動記録
- ・ 「環境教育部会」1月定例会報告
- ・ 第6回公共交通部会議事録、
- ・ 1月度 自然エネルギー部会報告
- ・ 第10回 まちづくり部会 議事録

1. 報告事項

①事務局報告

- ・ 大阪府環境農林水産部 エネルギー政策課から、ゼロエネルギーハウス=ZEH(ゼッチ)のモデルハウスを東香里に建設したので、市民への紹介や活用をしてほしい、との依頼があった。承諾してもよいか。
 - ➡(結論) 承諾する。自然エネルギー学校などの講座で活用するのもよい。
- ・ 大阪府のプロジェクトで、(株)エコスタイルがソーラーパネルの設置の無償提供を申し出て、その設置先として「枚方市のうぐいすの里」が検討されている。それについて、当団体に「うぐいすの里」の推薦文を書いてほしいという依頼があった。
 - ➡大阪府のプロジェクトであれば承諾するが、費用は請求すべきである。
 - また、うぐいすの里には、会員になってもらいたい。
- ・ 朝日ヶ丘町の青年団の一人が、地域の広報誌を作成しており、今回号にここへ取材に来て記事を書いてくれた。
- ・ 春にインターンシップを2名受け入れる。

②プロジェクトチーム・部会報告

◆地球温暖化防止対策推進チーム報告

- ・ 「エコ宣言」の報告書を作成した。エコフォーラムにて配布予定。

◆S-EMSプロジェクトチーム報告

- ・ 今の時期は個々に研修を行っている。

◆環境教育部会

- ・ 1月27日のさだ西小学校で今年度の出前授業は終了予定である。
- ・ 今年度をもって、小柳さんが当団体の会員は継続されるが、部会を退かれる。長年積極的に活動をしてこられた方なので、感謝状のようなものを贈りたい。

➡ 感謝状や表彰状の表彰規定を作る必要がある。表彰は総会にて行うのがよいだろう。

◆公共交通部会

- ・次回4月4日のスタンプラリーでは、高齢者対象事業として、「ひらかたポイント」をつけてもらえることになった。

(質疑応答) 次回もねやがわ市と一緒に開催するのか。

➡ 次回は、寝屋川市は含まない。枚方市北部や八幡市の雨水地下貯留施設をスタンプポイントに設置する。

◆自然エネルギー部会

- ・議事録通り

◆まちづくり部会

- ・議事録通り

2. 協議事項

◆エコフォーラムについて

午後の基調講演&ワークショップの話のポイントをどこにもっていけばよいか。

(質疑応答)

- ・前提として、「地球温暖化は現実である」ということの認識確認が必要。
- ・樟葉は、淀川に隣接しているため、水害に対する危機感が強い。市民は、環境よりも、目の前の災害に対する関心が高い。その原因が温暖化であることをサラッと入れる程度でよいのではないか。
- ・遊水地の必要性を知ってもらいたい。
- ・「市民が国に対してしっかり対策を求めていくことが大切である」という意識をもってもらいたい。

◆次年度事業について

- ・新規事業として取り組むことが決まっている「脱プラ生活アイデアコンテスト」については、枚方市が4月にプレリリースを行う。
 - ・S-EMSの今後についてはどうなっているのか。
 - ➡ 市への働きかけは行っているが、教育委員会の考えがはっきりしない。
- 環境部としては、取り組みを継続する必要性は感じている。

次回運営委員会

2月18日(火) 13:30~15:30 サプリ村野 環境保全研修室